

採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：学際、複合、新領域】

大 学 名	日本大学	整理番号	J - 1
拠点のプログラム名称	環境適応生物を活用する環境修復技術の開発		
中核となる専攻等名	生物資源科学研究科生物環境科学専攻		
事業推進担当者	(リダー) 佐々木 恵彦 外9名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>本拠点計画においては、国外の研究機関との緊密な連携と共同研究により、「現地」の劣化した自然環境、特に、当初は酸性硫酸塩土壌地帯に適応する生物を探索するフィールド研究を行う。そこで得られた生物の環境適応機能の基礎科学的な解析を行う室内実験研究を経て、その特性を利用した現地適応フィールド研究へ展開させる。こうした自然科学的な環境修復研究に対応して、環境修復に関する社会科学的評価研究を展開させ、広角的な立場で環境修復研究教育を進める。本プログラムは、生物環境科学研究センター（生物環境科学専攻）を基幹とし、生物資源科学研究科の各専攻を横断的に連携した研究教育体制を組むとともに、学内公募によって若手研究者を参加させる一方、本COEプロジェクトを通して大学院の充実や学生の経済的負担の軽減、他大学院学生の研修受入れ等を積極的に実施する。さらに、国内の大学・研究機関との研究交流によって一層の活性化を図る。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>大学の将来構想、本プログラムに対する支援体制ともに評価できる。従来の研究科間の相互乗り入れによる人的資源の確保にも努めている。拠点形成計画は緊急かつ必要性を十分に意識したものであり、世界的水準の拠点になることが期待できる。</p>			